回录	日工業高等	等專門学校	開講年度 令和03年度	(2021年度)	授業科目	英語特講	
科目基础	楚情報						
科目番号		0104		科目区分	一般/追		
授業形態		講義		単位の種別と単位	立数 履修単位	I: 2	
開設学科		機械工学		対象学年	5		
開設期		通年		週時間数	2		
教科書/教	な材	The tex		chosen after classe	asses have begun, based on the English proficiency o		
担当教員		市村 勝	 己,ポール エドワーズ				
到達目標	標	•	•				
この科目 ① The s ② The s ③ The s ④ The s	の到達目標 tudents im tudents be tudents im tudents w	と,成績評値 nprove their ecome more nprove their	D(B)と主体的に関わる. 西上の重み付け,各到達目標と長岡高 - English in academic and everyda e comfortable in using English in fr - skills for giving a presentation.25 mputers in English.25%(b3)	y situations.25%(bont of people, in s	3)		
ルーブ	リック			 標準的な到達レ/		 未到達レベルの目安	
Improve	ement		The students can improve the English well in academic and everyday situations.	The students of English in acad everyday situat	emic and	ir The students can not improve their English in academic and everyday situations.	
Attitude			The students can become mor comfortable in using English ir front of people.		using English ii		
Presenta	ation		The students can improve the skills for giving a presentation properly.		an improve the a presentation	The students can not improve their skills for giving a presentation.	
ICT			The students can work with computers in English efficiently	The students computers in E		The students cannot work with computers in English.	
学科の	到達目標	項目との関	身 係				
教育方法	 法等						
概要		commu	an optional course of the 5th year Inicative English. Speaking and list in a variety of situation.	ening and all other	aspects of Eng	glish will be improved through using	
	め方・方法 	○関連す 次に示す ● 定期 ● その	する科目:英語演習(前年度履修)、 け項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳:oral pre:	の程度を評価する. sentations (50%),	点60以上を合格 group work (50	とする.	
注意点		○関連する 次に示す ● 定期 ● その Diction	する科目:英語演習(前年度履修)、 け項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳:oral pre: aries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. sentations (50%),	点60以上を合格 group work (50	とする.	
^{注意点} 授業の	属性・履	○関連で 次に示す ● 定期 ● その Diction	する科目:英語演習(前年度履修)、 す項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳:oral pre: aries are compulsory. Attendance }	の程度を評価する. sentations (50%), is configured in yea	点60以上を合格 group work (50 ar's grade.	とする. 0%】	
^{注意点} 授業の		○関連で 次に示す ● 定期 ● その Diction	する科目:英語演習(前年度履修)、 け項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳:oral pre: aries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. sentations (50%),	点60以上を合格 group work (50 ar's grade.	とする.	
注意点 授業の □ アクラ	属性・履っ ティブラー:	○関連で 次に示す ● 定期 ● その Diction	する科目:英語演習(前年度履修)、 す項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳:oral pre: aries are compulsory. Attendance }	の程度を評価する. sentations (50%), is configured in yea	点60以上を合格 group work (50 ar's grade.	とする. 0%】	
注意点 授業の □ アクラ	属性・履っ ティブラー:	○関連で 次に示す ● 定期 ● その Diction	する科目: 英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral pre- aries are compulsory. Attendance)	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (50 ar's grade.	とする. 0%】 □ 実務経験のある教員による授業	
注意点 授業の □ アクラ	属性・履っ ティブラー:	○関連する 次に示す。 ● 定期 ● その Dictiona 修上の区分 ニング	する科目: 英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral preserves are compulsory. Attendance) □ ICT 利用	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (50 ar's grade.	とする. 0%] □ 実務経験のある教員による授業	
注意点 授業の □ アクラ	属性・履っ ティブラー:	○関連する 次に示す	する科目:英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral pre- aries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (50 ar's grade. 。 過ごとの到達目 Understand ar	とする. 0%] □ 実務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ	属性・履っ ティブラー:	○関連する 次に示す。 ● 定期。 ● その。 Diction。 修上の区分 ニング 週 1週 2週	する科目: 英語演習(前年度履修)、 打項目・割合で達成目標に対する理解 試験 (0%) 他の試験 (100%) 【内訳: oral preserved aries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (50 ar's grade. 適ごとの到達目 Understand ar Understand ar	とする. 0%] □ 実務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ	属性・履っ ティブラー:	○関連する 次に示す	する科目: 英語演習(前年度履修)、 打項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral pre- aries are compulsory. Attendance 】 ICT 利用 授業内容 Introduction, Unit 1 Unit 1 Unit 2	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (50 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar Understand ar Understand ar	とする. [27] 実務経験のある教員による授業機構 d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ	属性・履っ ティブラー:	● 次に示明 ● では では では では では できます できます できます できます できます かい でん できます できます かい できます できます かい できます できます できます できます できます できます しょう しょう しょう はい はい しょう はい はい はい しょう はい	する科目: 英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%) 【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (56 ar's grade. 過ごとの到達目 Understand ar Understand ar Understand ar Understand ar	とする. [27] 実務経験のある教員による授業標 [47] は practice the task in class d practice the task in class	
注意点 授業の □ アクラ	属性・履 ティブラー: 画	● は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	する科目: 英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%) 【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (50 ar's grade. 過ごとの到達目 Understand ar Understand ar Understand ar Understand ar Understand ar Understand ar	とする. [27] 実務経験のある教員による授業 標	
注意点 授業の原 □ アクラ	属性・履 ティブラー: 画	● は の 区 か で で で で で で で で で で で で で で で で で で	する科目: 英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%) 【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (50 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar Understand ar Understand ar Understand ar Understand ar Understand ar	要務経験のある教員による授業 は 実務経験のある教員による授業 は practice the task in class d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ 授業計[属性・履 ティブラー: 画	○関連で 次に定えのの Dictiona 修上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	打る科目: 英語演習(前年度履修)、 打項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral preserved aries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (50 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	にする。 「実務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ 授業計[属性・履 ティブラー: 画	● は の	する科目: 英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (56 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	表別の。 実務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ 授業計[属性・履 ティブラー: 画	● Dictiona 修上の区分 1週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	する科目: 英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (56 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	表別の。 実務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ 授業計[属性・履 ティブラー: 画	○ 次・● C が で で で で で で で で で で で で で で で で で で	する科目: 英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (56 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	要務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ 授業計[属性・履 ティブラー: 画	○ 関連で 次・● C を D に 定 その D iction 修上の区 の	する科目: 英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (56 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	要務経験のある教員による授業 要求 実務経験のある教員による授業 を	
注意点 授業の原 □ アクラ 授業計[属性・履 ティブラー: 画	○ 次 ● 回 Diction 修上 グ	する科目: 英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance)	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (56 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	標 d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ 授業計[属性・履 ディブラー <u>:</u> 画 1stQ	○ 次 ● Diction 修上グ	する科目: 英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance)	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (50 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	表 実務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ 授業計[属性・履 ディブラー <u>:</u> 画 1stQ	○ 次 ● Dictiona 修上グ	する科目: 英語演習(前年度履修)、 可項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (56 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	表別の。 実務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class	
注意点 授業の原 口 アクラ	属性・履 ディブラー <u>:</u> 画 1stQ	○次●● Dictiona 修二ン 週 1週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週	する科目: 英語演習(前年度履修)、 可項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (56 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	表別の。 実務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class sk in class sk in class	
注意点 授業の原 □ アクラ 授業計[属性・履 ディブラー <u>:</u> 画 1stQ	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	する科目: 英語演習(前年度履修)、 可項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (56 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	表務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ 授業計[属性・履 ディブラー <u>:</u> 画 1stQ	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	する科目: 英語演習(前年度履修)、 可項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (56 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	要務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ 授業計[属性・履 ディブラー <u>:</u> 画 1stQ	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	する科目: 英語演習(前年度履修)、 可項目・割合で達成目標に対する理解 説験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (5far's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	標 d practice the task in class	
注意点 授業の原 □ アクラ 授業計[属性・履 ディブラー <u>:</u> 画 1stQ	○	する科目: 英語演習(前年度履修)、 可項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (Star's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	
注意点 授業の版 □ アクラー 授業計[属性・履 ディブラー <u>:</u> 画 1stQ	○ 次 ● Diction 修二	する科目: 英語演習(前年度履修)、 対項目・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%) 【内訳: oral preserves are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (56 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	
注意点 授業の版 □ アクラー 授業計[属性・履 ディブラー: 画 1stQ 2ndQ	○ 次 ● Diction 修 上	する科目: 英語演習(前年度履修)、 可見・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	点60以上を合格 group work (56 ar's grade. 週ごとの到達目 Understand ar	表別の。 実務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class	
^{注意点} 授業の	属性・履 ディブラー: 画 1stQ 2ndQ	○ 次 ● Diction 修 二	京の科目: 英語演習(前年度履修)、 可用・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	横の以上を合格 group work (56 ar's grade. 過ごとの到達目 Understand ar	表務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class sk in class d practice the task in class	
注意点 授業の版 以表 授業計成 対	属性・履 ディブラー: 画 1stQ 2ndQ	○ 次 ● Diction 修 上	する科目: 英語演習(前年度履修)、 可見・割合で達成目標に対する理解 試験(0%) 他の試験(100%)【内訳: oral presaries are compulsory. Attendance	の程度を評価する. , sentations (50%), is configured in yea 遠隔授業対応	期間できる。 調でとの到達目 Understand ar Understand ar	表別の。 実務経験のある教員による授業 標 d practice the task in class	

		9週	Unit 12	Understand and practice the task in class
		10週	Unit 12	Understand and practice the task in class
		11週	Unit 13	Understand and practice the task in class
	444-0	12週	Unit 13	Understand and practice the task in class
	4thQ	13週	Unit 14	Understand and practice the task in class
		14週	Unit 14	Understand and practice the task in class
		15週	Presentation	Practice the task in class
		16週	Review activities	Understand and practice the task in class

	16ì	<u> </u> Revie	ew activities		Understand and practice the	ne task in cla	ass
モデルコス	プカリキュき	ラムの学習	内容と到達	目標			
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
<u>分類</u>	人科学・社会	分野	字習の名字を表示の表示を表示の表示を表示の表示を表示の表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	平易な英語で書かれた文章を読み、を読み取ることができる。	その概要を把握し必要な情報	3	前1,前2,前3,前前前前前前前前前前前前前14,5 9,前前前前前14,5 13,前前前前14,6 13,前前前前前前14,後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後
				日常生活や身近な話題に関して、自 100語程度のまとまりのある文章を	分の意見や感想を整理し、 英語で書くことができる。	3	前1,前4,6 1,前4,前前前14,6 2,前前前前14,6 9,1,前前前2,2 13,前前前2,2 4後後後後後後後後後後後後後後後後 7,2 9,2 13,6 13,6 13,6 13,6 13,6 13,6 13,6 13,6
基礎的能力		英語		母国以外の言語や文化を理解しよう。 面で積極的にコミュニケーションを!	とする姿勢をもち、実際の場 図ることができる。	3	前1,前4,前2,前15,前6,前前前前前前前前14,4,前前前前前14,6,往13,前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前,前一个一个一个一个一
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のあってる報告や対話などを毎分120語程 握し、情報を聞き取ることができる。	度の速度で聞いて、概要を把	3	前1,前2,前 3,前4,前 5,前6,前 7,前8,前 9,前10
				英語でのディスカッション(必要に応、教室内でのやり取りや教室外での) きる。	5じてディベート)を想定して 日常的な質問や応答などがで	3	前1,前2,前 3,前4,前 5,前6,前 7,前8,前 9,前10
				英語でディスカッション(必要に応じ学生自ら準備活動や情報収集を行い。。	ファイベート)を行うため、 、主体的な態度で行動できる	3	前1,前2,前 3,前4,前 5,前6,前 7,前8,前 9,前10
				母国以外の言語や文化を理解しようで英語で円滑なコミュニケーション:		3	前1,前 11,前12,前 13,前14,前 15,前16,後 1,後2,後 3,後4
				関心のあるトピックや自分の専門分! 平易な英語での口頭発表や、内容に のやりとりができる。	野のプレゼン等にもつながる 関する簡単な質問や応答など	3	前1,前 11,前12,前 13,前14,前 15,前16,後 1,後2,後 3,後4

			関心のあるトビ などの概要を把	ピックや自分の専 別握し、必要な情	門分野に関する論文や 報を読み取るごとがで	マニュアル 3	前11,前 12,前13,前 14,前15,前 16,後1,後 2,後3,後4		
			実際の場面や目 (ジェスチャー、 切に用いること	接5,後6,後 実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略 (ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適 切に用いることができる。 3 41,後12,後 13,後14,後 15,後16					
評価割合									
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリス	† その他	合計		
総合評価割合	0	50	20	10	0	20	100		
基礎的能力	基礎的能力 0		20	10	0	20	100		
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0		
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0		